

様式第7号の2（第8条関係）

2024年 4月 24日

（あて先）三鷹市議会議長

議員行政視察に係る結果報告書

会派名 つなぐ三鷹の会

代表者名 成田 ちひろ

1 視察年月日	2024年4月23日（火）15：00 ～ 17：00
2 視察者氏名	<u>成田 ちひろ</u> （他市区同行議員10名） <u>計 1人</u>
3 視察先	渋谷区子育てネウボラ
4 視察項目	渋谷区の子育てネウボラの取組みと、その拠点施設の視察
5 視察結果等	「出会う、集う、語る、つながる。地域みんなで子どもを育てる。」をコンセプトとして妊娠期から18歳までの子どもとご家族をサポートする子育て拠点施設である渋谷区子育てネウボラへ視察に行った。 2021年8月2日にオープンし、話題性もあった当施設とその取組みについて、立ち上げ期を経た現在のお話をうかがうことができた。 ■興味深かったこと ・ネウボラの機能 1つの建物内に、母子保健、子ども家庭支援センター、教育センター（教育相談・就学相談）の機能が入っている。特に、子どもの発達相談から教育相談へどうつなげていくかについては実務の話もうかがうことができ大変参考になった。 ・施設開設後の効果



母子保健と児童福祉の連携の効果があったとのこと。また、子どもの発達相談から教育相談へのつなげ方については、同じ施設内に部署があるという立地によるメリットもあると感じた。さらに、東京都の児童相談所のサテライトオフィスのスペースもあるなど、施設一体で子どもを真ん中にしたサポートをするという施設だと感じられた。

・施設の内装を委託

2階のカフェ、アトリエ、プレイグラウンド、3階の子育てひろばの内装を民間企業に委託し、素敵な空間が広がっていた。なお、2階は、渋谷区外の人でも使用可能とした運営をしている。

・子育てひろばの日曜日の開館

3階の子育てひろば（渋谷区民のみ利用可）は日曜日も開館しており、父親と遊びに来るお子さんも多いとのこと。

・子どもの健診の午前中の実施

子どものお昼寝の時間にかぶらない午前中の時間帯に健診を実施している。（医師会へ委託していないこともあり、午前中の実施が可能とのこと。）

・保育所等訪問支援事業の活用

渋谷区では、この事業を0～18歳までのお子さんが利用できる。民間に委託しているとのこと。

保護者と先生の上に専門職（児童指導員、作業療法士、理学療法士、心理士等）が入ることにより効果がでており、利用も好評とのこと。

■考察

拠点施設ができることによる効果や、来街者が多いという特徴のある渋谷区ならではの雰囲気を感じた大変貴重な機会だった。

また、転出入の割合が高い渋谷区での取組みは、子育て支援の在り方を学ぶ大変貴重な機会となった。

子ども、子育て家庭を取り巻く環境が変化している中、子育て支援、子ども施策はどうあるべきか、常にアップデートしながら、三鷹市の施策を考えていきたい。